Creative Enzymes®

ヒト由来モノアミンオキシダーゼB、組換え

Cat. No. NATE-0441

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	MAOはミトコンドリア膜のタンパク質です。これらの酵素は、内因性および外因性アミンの酸化的脱アミン反□を触媒する役割を担っています。基質特異性は各アイソザイムで異なります。
用途	モノアミンオキシダーゼBの活性を抑制する□は、うつ病を含むさまざまな神□障害の治療に使用されます。モノアミンオキシダーゼBは、23の異なる人間の脳の領域における年齢の影響を評価する研究に使用されました。また、人間の脳におけるモノアミンオキシダーゼの特定の位置を決定する研究にも使用されています。
別名	MAO-B; MAOB; EC 1.4.3.4; モノアミンオキシダーゼB; アドレナリンオキシダーゼ; アドレナリンオキシダーゼ; アミンオキシダーゼ（あいまい）; フラビン含有アミンオキシダーゼ; アミン:酸素オキシドレダクターゼ（脱アミン）(フラビン含有); エピネフリンオキシダーゼ; モノアミン:O2オキシドレダクターゼ（脱アミン）; ポリアミンオキシダーゼ（あいまい）; セロトニン脱アミン酵素; スペルミジンオキシダーゼ（あいまい）; スペルミンオキシダーゼ（あいまい）; チラミナーゼ; チラミンオキシダーゼ

製品情報

種	人間
由来	バキュロウイルスに感染したBTI昆虫細胞
EC番号	EC 1.4.3.4
CAS登□番号	231-791-2
濃度	~2.5 mg / バイアル
代謝□路	アルファシヌクレインシグナル伝達、特定生物系; アミンオキシダーゼ反□、特定生物系; アンフェタミン依存症、特定生物系; アンフェタミン依存症、保存された生物系; アルギニンとプロリンの代謝、特定生物系; アルギニンとプロリンの代謝、保存された生物系; 生物学的酸化、特定生物系
機能	電子キャリア活性; フラビンアデニンジヌクレオチド結合; 酸化還元酵素活性; 一次アミンオキシダーゼ活性; タンパク質ホモ二量体化活性

保管・発送情報

保存方法	−70°C